

各 位

会 社 名 株式会社 ムロコーポレーション

代 表 者 名 代表取締役社長 室 義一郎

(コード番号 7264)

問 合 せ 先 取締役管理本部長 室 雅文

(TEL. 03 - 3703 - 4123)

平成20年3月期中間期及び通期(連結・個別)業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成19年5月18日の決算発表時に公表した業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

(金額の単位：百万円)

1. 連結業績予想数値の修正

(1) 20年3月期中間連結業績予想数値の修正(平成19年4月1日～平成19年9月30日)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	当 期 純 利 益	1 株 当 た り 当 期 純 利 益
前 回 発 表 予 想(A)	7,455	327	320	178	27.65
今 回 修 正 予 想(B)	7,741	487	545	308	48.38
増 減 額(B-A)	286	160	225	130	
増 減 率(%)	3.8	48.9	70.3	73.0	
(ご参考)前年中間期実績 (平成19年3月中間期)	7,280	457	452	249	41.46

(2) 20年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成19年4月1日～平成20年3月31日)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	当 期 純 利 益	1 株 当 た り 当 期 純 利 益
前 回 発 表 予 想(A)	15,211	896	881	507	78.31
今 回 修 正 予 想(B)	15,526	990	981	565	88.63
増 減 額(B-A)	315	94	100	58	
増 減 率(%)	2.1	10.5	11.4	11.4	
(ご参考)前期実績 (平成19年3月期)	14,881	1,023	1,006	560	93.22

2. 個別業績予想数値の修正

(1) 20年 3月期中間個別業績予想数値の修正（平成19年 4月 1日 ～ 平成19年 9月30日）

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	当 期 純 利 益	1 株 当 たり 当 期 純 利 益
前 回 発 表 予 想 (A)	6,335	268	276	160	24.85
今 回 修 正 予 想 (B)	6,622	428	501	290	45.56
増 減 額 (B-A)	287	160	225	130	
増 減 率 (%)	4.5	59.7	81.5	81.3	
(ご参考)前年中間期実績 (平成19年 3月中間期)	6,324	341	362	173	28.76

(2) 20年 3月期通期個別業績予想数値の修正（平成19年 4月 1日 ～ 平成20年 3月31日）

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	当 期 純 利 益	1 株 当 たり 当 期 純 利 益
前 回 発 表 予 想 (A)	13,125	751	761	441	68.22
今 回 修 正 予 想 (B)	13,439	845	862	499	78.38
増 減 額 (B-A)	314	94	101	58	
増 減 率 (%)	2.4	12.5	13.3	13.2	
(ご参考)前期実績 (平成19年 3月期)	12,929	836	850	454	75.58

3. 修正の理由

(1) 連結業績予想数値の修正理由

当第1四半期は個別の業績が(2)の理由によりが好調に推移し、連結の業績も同様の事由により順調に推移しました。また第2四半期も引き続き好調に推移する見通しであります。これに伴い、個別の中間期及び通期業績の見直しを行いました結果、中間期の連結予想売上高は7,741百万円（当初予想比286百万円増収）、通期では15,526百万円（当初予想比315百万円増収）としております。利益につきましては、中間期の連結予想営業利益は487百万円（当初予想比160百万円増益）、経常利益は545百万円（当初予想比225百万円増益）、中間当期純利益は308百万円（当初予想比130百万円増益）、通期の連結予想営業利益は990百万円（当初予想比94百万円増益）、経常利益は981百万円（当初予想比100百万円増益）、当期純利益は565百万円（当初予想比58百万円増益）としております。なお、連結子会社の業績予想につきましては、期初予想を据え置いております。

(2) 個別業績予想数値の修正理由

当第1四半期は、乗用車及びトラックの受注が当初計画よりも高水準で推移し、予算に対し大幅な増収増益となりました。引き続き第2四半期につきましても、乗用車及びトラック向けの需要が当初計画以上に見込まれており、好調な業績を反映した結果、中間期の予想売上高は6,622百万円（当初予想比287百万円増収）としております。下期につきましても、当初計画に対して若干の増加を見込んでおり、通期売上予想は13,439百万円（当初予想比314百万円増収）としております。利益につきましても、第1四半期の増益を反映した結果、増収効果と原価低減効果等により中間期の予想営業利益は428百万円（当初予想比160百万円増益）、増収効果と原価低減効果及び為替の円安の影響等により経常利益は501百万円（当初予想比225百万円増益）、中間当期純利益は290百万円（当初予想比130百万円増益）としております。下期につきましても、材料値上げ及び為替の影響等を盛り込みました結果、通期の予想営業利益は845百万円（当初予想比94百万円増益）、経常利益は862百万円（当初予想比101百万円増益）、当期純利益は499百万円（当初予想比58百万円増益）としております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

予想数値の修正欄の1株あたり当期純利益欄の金額は単位が円となっており、その他の項目欄の金額は単位が百万円となっております。